



平成26年度平和事業について

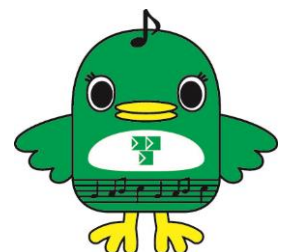
問合せ：協働まちづくり課 担当者 仁王、峰岸 (453) 9301

昭和20年8月、広島、長崎に投下された原子爆弾は、一瞬で大勢の尊い生命を奪い、生き残った人にも、心と体に大きな傷を与え、69年が経過した今もまだ、多くの被爆者が後遺症に苦しんでいます。

本市は、昭和57年に県内で初めて「核兵器廃絶平和都市宣言」を行って以来、さまざまな事業を通して、核兵器や戦争の恐ろしさ、平和の尊さを訴え続けるとともに、核兵器の廃絶や世界恒久平和の実現を求める事業に取り組んできました。

今年度も別添資料のとおり多くの平和事業に取り組んでまいります。

別添資料に記載されている「世界への 笑顔をここから 習志野市」は、平成25年度の平和市民代表団が長崎への派遣を通じて、自分たちが感じた平和への思いを表現したキャッチフレーズです。



習志野市ご当地キャラ
ナラシド♪